

各位

遠鉄グループ2025年度決算について

当連結会計年度において、日本経済は賃上げや雇用拡大等を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で物価の継続的な上昇や段階的な利上げなど家計への負担は一段と増加する中で、消費者心理は依然として厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画基本方針に掲げる「人を大切にして企業価値を高める」のもと、人的資本への投資として、賃金水準の見直しや職場環境の改善に取り組みました。また、モビリティサービス、ウェルネスの各セグメントにおいて、関連事業の再編・統合を進めるなど、グループシナジーの最大化を図り、顧客価値の向上に努めました。

当連結会計年度の業績につきましては、運輸事業、不動産事業、ウェルネス事業、その他の事業をはじめ、幅広い事業分野において堅調に推移したことにより、営業収益2,331億6千8百万円（前連結会計年度比3.8%増加）、経常利益90億3千3百万円（前連結会計年度比8.9%増加）、当期純利益67億4千3百万円（前連結会計年度比28.3%増加）となりました。

今後の見通しにつきましては、物価上昇や人件費・エネルギーコストの高止まり、金利動向、国際情勢の不透明感等により、先行きはなお予断を許さない状況が続くものと想定されます。

2026年度の連結年間業績につきましては、人件費、仕入価格、エネルギーコストなどの上昇に加え、将来の成長や安定運営に向けた人材確保、安全投資、設備更新、システム投資などを織り込み、営業収益は2,310億円（前年同期比0.9%減少）、経常利益は52億円（前年同期比42.2%減少）、当期純利益は34億円（前年同期比48.8%減少）となる見込みです。

（別紙）

- (1) 遠鉄グループセグメント別（事業別）の概況
- (2) 業績推移（連結決算・セグメント別営業収益・セグメント別営業利益）
- (3) 遠鉄グループ各社の主な事業内容

この件に関する問い合わせ先

遠州鉄道株式会社 経営企画課

(1)遠鉄グループセグメント別(事業別)の概況

① 運輸事業(鉄道事業、バス事業、タクシー事業、ロードサービス事業など)

鉄道事業におきましては、人流回復により乗車人員が増加し収益の増加につながりました。また、第一通り駅のバリアフリー化および耐震補強工事を進め、お客様の利便性向上と安全確保に努めました。

バス事業におきましては、昨年11月に路線バスの運賃改定を実施し、乗務員の処遇改善や設備投資を進め、安全・安心な輸送の維持に努めました。また、大阪・関西万博の開催や学生向けの施策等により高速バスの利用が堅調に推移しました。

タクシー事業におきましては、乗務員数の確保や配車アプリの利用拡大により地域の移動需要への対応力向上に努めました。また、昨年11月に運賃改定を実施し、安定的な事業運営に向けた基盤整備を進めました。

以上の結果、運輸事業の営業収益は、146億8千2百万円(前連結会計年度比7.9%増加)となりました。

② リテールサービス事業(百貨店業、食品スーパー業)

百貨店業におきましては、本年3月に本館7階時計・宝飾売場の改装に合わせ、「プレミアムサロン」(旧お得意様サロン)をリニューアルオープンしました。落ち着いてお過ごしいただける空間を整え、外商会員との関係性強化を図りました。

食品スーパー業におきましては、昨年10月に遠鉄グループとして初進出となる周智郡森町に「遠鉄ストア森店」をオープンしました。お客様の多様なニーズにお応えし、食べきりサイズ商品や簡便・時短商品、冷凍食品などの品揃えを充実させるとともに、地域の行事や季節需要に対応した商品展開を行い、地域密着型の店舗づくりを進めました。

以上の結果、リテールサービス事業の営業収益は、704億2千4百万円(前連結会計年度比0.1%増加)となりました。

③ モビリティサービス事業(自動車販売業、石油製品販売業)

自動車販売業におきましては、昨年4月に静岡トヨタ自動車とトヨタレンタリース浜松を統合し、自動車販売、カーリース、レンタカーなどのモビリティサービスをワンストップで提供することで、顧客価値の向上に努めました。

また、昨年10月に青山商会と当社のスズキ自動車販売事業を統合し、社名をモビリティ遠鉄として新たに事業を開始しました。二輪販売事業の展開に加え、スズキ車の四輪販売事業が一体となることで、お客様のカーライフ・バイクライフを支える体制の強化を図りました。

以上の結果、モビリティサービス事業の営業収益は、959億6千1百万円(前連結会計年度比1.2%減少)となりました。

④ 不動産事業(不動産業、建設工事業、ビル管理業)

不動産業におきましては、昨年5月に静岡県中部に初進出となる「遠鉄の不動産 藤枝店」をオープンし、営業エリアの拡大を進めました。また、分譲マンションや分譲住宅の販売戸数が増加したほか、リフォームの受注が好調に推移しました。

建設工事業におきましては、浜松市内に拠点を置く法人の新築工事など、複数の大型案件の受注・施工により売上が伸長しました。

以上の結果、不動産事業の営業収益は、236億4千5百万円(前連結会計年度比15.9%増加)となりました。

⑤ ウェルネス事業(保険代理業、介護事業、旅行業、ホテル業、遊園地事業など)

ウェルネス事業におきましては、昨年4月に保険代理業、介護事業、スポーツクラブ事業を統合し、遠州鉄道にウェルネス事業本部を発足しました。心身の健康維持や生活の質向上というニーズに対応し、各分野の専門人材が連携することで、新たな顧客価値の創出を図りました。

保険代理業におきましては、アフラックの新商品の販売を中心に生命保険分野の売上が伸長しました。また、昨年7月に北陸保険営業所を、8月に東北保険営業所を開設し、事業エリアの拡大に努めました。

介護事業におきましては、昨年8月に豊橋市内で5拠点目となる「ラクラス豊橋小鷹野デイサービス」をオープンするなど新規施設の稼働が好調に推移しました。

ホテル・遊園地事業におきましては、浜名湖パルパルで静岡県出身の人気タレントを開園66周年記念アンバサダーに起用し、スタンプラリーイベント等を実施することで、来園者数が増加しました。また、ホテルウェルシーズン浜名湖、ホテルコンコルド浜松においても稼働が堅調に推移しました。

以上の結果、ウェルネス事業の営業収益は、152億8千3百万円(前連結会計年度比7.0%増加)となりました。

⑥ その他の事業(自動車運転教習業、情報サービス業、ソフトウェア開発業など)

自動車運転教習業におきましては、昨年10月より75歳以上のドライバーを対象とした「認知機能検査事前模擬サービス」を開始し、安全運転支援サービスの充実を図りました。

情報サービス業におきましては、GIGA スクール構想に伴う児童生徒向け端末更新の需要に対応するなど、教育現場におけるICT環境整備に取り組みました。

以上の結果、その他の事業の営業収益は、131億6千9百万円(前連結会計年度比49.1%増加)となりました。

(2)業績推移

① 連結決算

(単位:百万円)

	2024年度	2025年度 (当期)	2024年度比	2026年度 (計画)	2025年度比
営業収益	224,567	233,168	103.8%	231,015	99.1%
営業利益	7,263	7,854	108.1%	4,671	59.5%
経常利益	8,291	9,033	108.9%	5,219	57.8%
当期純利益	5,255	6,743	128.3%	3,455	51.2%

② セグメント別営業収益

(単位:百万円)

	2024年度	2025年度 (当期)	2024年度比	2026年度 (計画)	2025年度比
運輸事業	13,608	14,682	107.9%	15,179	103.4%
リテールサービス事業	70,324	70,424	100.1%	68,551	97.3%
モビリティサービス事業	97,116	95,961	98.8%	101,204	105.5%
不動産事業	20,398	23,645	115.9%	21,458	90.7%
ウェルネス事業	14,287	15,283	107.0%	15,494	101.4%
その他の事業	8,833	13,169	149.1%	9,129	69.3%

③ セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	2024年度	2025年度 (当期)	2024年度比
運輸事業	177	412	232.1%
リテールサービス事業	417	230	55.3%
モビリティサービス事業	3,485	2,756	79.1%
不動産事業	1,299	1,932	148.7%
ウェルネス事業	839	904	107.7%
その他の事業	921	1,411	153.2%

※2025年度より、遠鉄スポーツクラブエスポの運営会社が遠鉄アシスト(株)から遠州鉄道(株)へ変更となりました。これに伴い、健康スポーツ業の事業区分を、「その他事業」から「ウェルネス事業」へ、遠鉄アシスト(株)の事業区分を「その他事業」から「不動産事業」へ変更しております。

2024年度の②セグメント別営業収益および③セグメント別営業利益について、変更後の事業区分に基づき表示しております。

※金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

(3)遠鉄グループ各社の主な事業内容(2026年3月31日現在)

事業区分	事業内容	主要な会社
運輸事業	鉄道事業	遠州鉄道(株)
	一般乗合旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	一般貸切旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	自家用自動車運行請負業	遠州鉄道(株)
	自動車整備業	遠州鉄道(株)、日之出自動車工業(株)
	一般乗用旅客自動車運送事業	遠鉄タクシー(株)
	一般貨物自動車運送事業	日之出自動車工業(株)
リテールサービス事業	百貨店業	(株)遠鉄百貨店、(株)遠鉄百貨店友の会
	食品スーパー業	(株)遠鉄ストア、(株)古田屋、(株)フルタフーズ
モビリティサービス事業	自動車販売業	静岡トヨタ自動車(株)、モビリティ遠鉄(株)
	自動車賃貸業	静岡トヨタ自動車(株)
	石油製品販売業	遠鉄石油(株)
不動産事業	不動産業	遠州鉄道(株)
	ビル管理業・業務請負業、食品検査事業	遠鉄アシスト(株)
	建設工事業	遠鉄建設(株)
ウェルネス事業	保険代理業	遠州鉄道(株)、 (有)マインドファミリーコーポレーション
	介護事業	遠州鉄道(株)
	健康スポーツ業	遠州鉄道(株)
	旅行業	遠州鉄道(株)
	ホテル業、遊園地事業	遠鉄観光開発(株)
その他の事業	自動車運転教習業	(株)遠鉄自動車学校
	情報サービス業	遠鉄システムサービス(株)
	ソフトウェア開発業	遠鉄ベトナム(有)

グループ会社数18社(遠州鉄道含む)